

8月3日(木)発行



ほぼ

# 日刊サマーミュージック

Hobo Nikkan Summer Muza



## 充実度満点！ 読響×森山良子のシネマ&ポップス

サマーミュージックの楽しみ  
の1つが、トップ楽団  
によるポップス系プログラム。  
おなじみの作・編曲家、渡辺  
俊幸が指揮する読売日本交  
響楽団「爽やかな風、シネマ  
& ポップス」も、平日昼間な  
がら大盛況で、皆も喜び、期待  
しているのがよくわかる。

読響といえばゴージャスな  
サウンド。前半の《魅惑の映画  
音楽集》では、それが存分に  
発揮される。特に最初の5曲  
は流麗&美麗。「サウンド・オ  
ブ・ミュージック」の広がり、  
「ひまわり」「シェルブールの  
雨傘」の切なさ、「ムーンリ

バー」のロマン、「ニュー・シネ  
マ・パラダイス」の繊細さが、  
何れも胸に染みる。渡辺の編  
作「もしも『バック・トゥ・ザ・  
フューチャー』のタイムマシン  
が中世のイタリアに行ったら」  
のアイデアも楽しく、「ス  
ター・ウォーズ」の重層感さま  
さにフル・オケの醍醐味だ。

後半は《森山良子の世界》。  
さすがキャリア50年の彼女、  
いきなり「この広い野原いっ  
ぱい」を聴衆に歌わせて、  
“ワールド”に引き込む。「家族  
写真」に続く「涙そうそう」は無  
条件に感動的。オケを休ませ  
て、「小犬のワルツ」をコミカ

8月1日(火) 読売日本交響楽団 ©青柳聡  
ルに、「さとうきび畑」をじっくり  
聴かせると、次の「あなたが  
好きで」では、読響がよりハ  
ートフルな音を奏でる。森山の  
吸引力の凄さを実感！個人的  
には、九州の小学生時以来40  
数年ぶりに聴く彼女の生歌に、  
様々な思いが交錯する。そし  
て渡辺作の「おひさま」「利  
家とまつ」で迫真の締めくり。  
森山が歌うアンコール「星に願  
い」も素敵なギフトだ。

耳はリッチかつ爽快で心は  
温かな、充実度満点の川崎の  
午後……。

柴田克彦(音楽評論家)



(左から)  
渡辺俊幸さん(指揮)、  
森山良子さん、中島剛  
さん(ピアノ)



8/1  
読売日本交響楽団

### お客様の声から♪

今まで何度かオーケストラと歌の  
共演を聴いてきたが、最高のオー  
ケストラと最高の歌手の組み合わせ  
は秀逸であった。こんな素晴らしい  
時間がもてたことは奇跡に見え  
ました。本当に感謝しています。(56  
歳・dolphin) / 指揮者の解説が、  
ていねいでわかりやすく楽しく演奏  
を聴かせてもらいました。ゲストの森  
山良子さんとのコラボは、彼女の多  
彩な歌声とトークの宝石箱のよう  
でした。(58歳・ヨネ) / 夏休みにふ  
さわしいコンサートで、とても楽し  
めました。森山良子さんは、オーケ  
ストラの祭典にふさわしいゲスト  
で、管弦楽によるポピュラー音楽の  
楽しさを再認識しました。これだけ  
の内容であれば、平日の昼間でも  
こんなにお客さんが集まるのも、十  
分にうなずけます。(50歳・匿名) /  
映画音楽の中では1番大好きなヘ  
ンリー・マンシーニの「ひまわり」を  
生のオーケストラで聴けて涙が出  
そうな位感動しました。若い青春時  
代の思い出と共にこれからも生き  
てゆきたいです。(75歳・青空！)

▶▶NEXT!!  
フェスタサマーミュージック

完売御礼!

\*当日券なし

一特別参加オーケストラ—  
新日本フィル・ワールド・  
ドリーム・オーケストラ  
《久石譲とのコラボレーション》

8/4(金) 19:00 開演 (18:15 開場)  
ミュージア川崎シンフォニーホール

指揮・ピアノ/久石譲  
ナレーター/養老孟司(解剖学者)

いつも心に  
ほほえみを。  
秋山和慶キーホルダー  
【ミュージック限定】  
500円  
ミュージア川崎シンフォニーホール  
1F ショップにて販売



150円 (10粒入り)  
ミュージア川崎シンフォニーホール  
1F ショップにて販売

あ  
り  
ま  
す  
。  
限  
定  
ラ  
ム  
ネ

